

## ルクセンブルク経済・金融情勢（2012年7月）

### **【トピック】**

- ・ 欧州委が、当国及び仏に対し、電子書籍の付加価値税率を軽減することはEU規則に違反する恐れがあると判断
- ・ ユンカー首相が、ユーログループ議長に再任
- ・ メルシュ中銀総裁の欧州中銀理事への就任が決定されたことに伴い、次期中銀総裁をライネシュ財務省事務次官に閣議決定

### **1. 製造及び建設セクター**

#### **製造セクター**

5月の工業生産は前月に比べ1.5%増。金属製品及び機械設備製造分野が伸びたことによる。ただし全体的な傾向としては2011年以降低調が続いている。6月と7月の景気動向調査結果でも回復の兆候は見られない。

#### **建設セクター**

5月は前月に比べやや回復したが、2011年以降の停滞傾向を覆すものではない。景気動向調査でも4月・5月の企業の見方は下落を示しており、第2四半期の業況改善は望めない。景気動向調査結果は6月には横ばいの状況を見せていたが、7月には再び減少に転じている。

### **2. 金融セクター**

- (1) 12年6月末現在銀行資産残高は7,872億ユーロ。
- (2) 12年7月末現在銀行数は142行。
- (3) 12年7月末現在投資信託残高は2兆2967億ユーロで、前月比3.25%増。

### **3. 雇用情勢**

- (1) 12年7月の季節調整済み失業率は6.2%（推計値）。
- (2) 雇用者数は減速傾向にあるが、金融セクターの雇用は順調である。中央銀行によると、2012年6月時点の銀行及び金融関連業の従業員数は41,492人で、1年前に比べ1120人増加している。

### **4. インフレ**

- (1) 12年7月のインフレ率は2.5%（前月2.5%）。
- (2) 7月以降食糧価格は上昇傾向にある。特に穀物価格にその傾向が顕著であり、米国や東欧の干ばつによる不作が原因といえる。エネルギー価格も、石油相場の上昇を受けて、上昇基調にある。一方で金属価格は低下を続けている。

※ 当国政府機関（統計局等）の公表資料や各種報道等の公開情報を取りまとめたもの。